



～下畠地区より～

せせらぎ朝市

感謝のきもちの もちつき大会



12月17日、下畠交流館にて昨年に続き、下畠地区ふるさとづくり推進協議会が主催する『感謝のきもちの餅つき大会』が開催されました。

「せせらぎ朝市」「キッチンせせらぎ」には今年も一年たくさんのお客様に足を運んで頂き、その感謝の気持ちを伝えたい！との思いで行われたイベントです。

当日は雨が降るなかでの餅つきとなりましたが、お客様と一緒に台唐(だいがら)や杵での餅つきを開催しました。台唐とは、足踏み式で杵を上下に動かし、臼のなかのもち米をつく、昔ながらの餅つき機です。来場されたお客様も興味津々！！つきたてのお餅は、弾力があってとってもモチモチでした⑩

餅つきを楽しんだ後は、下畠在住の演奏家ダビット・シラさんによるアフリカ太鼓の演奏です♪軽快な太鼓の音色が下畠地域に響き渡り、みんなで手拍子したり一緒に踊ったりとても楽しい一時でした。

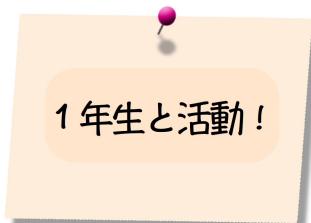
下畠交流館内にある「せせらぎ朝市」「キッチンせせらぎ」では地域内外の方々との交流の場として、また皆様の憩いの場として、これからもたくさんのご来場をお待ちしております。

両店とも、年明けは1月14日より営業を開始致しますので、皆様ぜひお立ち寄りください。

～長谷地区より～

和紙づくり事業がスタート！

今回は和紙づくり事業の工程を行う上で大切な作業です。



10月29日、長谷地区の篠田邸の畑に植えたトロロアオイの収穫作業そして洗浄作業を美和中学校一年生と行いました。

和紙づくりで使用するのはトロロアオイの根っこ部分です。根から抽出される粘液が紙漉きには欠かせません。今年度はいつもより収穫量が少なかったのですが、生徒さんは一つ一つ丁寧に根の洗浄作業をしてくれました。あまり擦り過ぎるとネバネバした液体が出てくるのに驚きながら作業してくれました。



修道大学の学生さんにはトロロアオイの種を収穫してもらいました。来年この種を使いトロロアオイを育てていきます。



今年も一年間ご覧頂きありがとうございました！

来年もどうぞよろしくお願い致します

